

デジタル防災行政無線同報系  
(戸別受信機) 設置工事

特記仕様書

平成26年9月

秋田県大潟村

# 目 次

第1章	特記事項.....	1
第1	適用.....	1
第2	仕様変更.....	1
第3	特記事項.....	1
第4	全体進捗会議.....	2
第5	完成検査・検収.....	2

# 第1章 特記事項

## 第1 適用

本特記仕様書は、大潟村（以下「発注者」という。）が発注する「デジタル防災行政無線同報系（戸別受信機）設置工事」以下「本工事」という。）仕様書を補足するものであり、次の特記事項を優先する。

なお、応札に当たっては、設計図、仕様書及び特記仕様書に定める機能、構造及びその他記載の内容を遵守することとし、請負者の一方的な解釈による応札や落札後の仕様変更の申し出は認めない。

## 第2 仕様変更

1 仕様変更は下記の場合を除き一切認めないものとする。

（1）監督職員の要請による場合

（2）仕様と同等以上であると監督職員が承認した場合

2 仕様変更については、全ての事項について請負者が協議書を提出し監督職員の承認を得ること。

3 仕様と同等以上であるかどうかの判断が困難な事項については、必ず入札前の質問期間中に質問書を提出して確認すること。また、質問書に対する回答で仕様と同等以上であると認められた事項についても、請負者は契約時後にあらためて協議書を提出し、監督職員の承認を得ること。

## 第3 特記事項

1 本工事においては、別途発注のデジタル防災行政無線同報系設置工事のシステムに完全に整合して施工すること。これに反して発注者の運用等に支障をきたした場合は、全て請負者の負担により修理・修復・調整を行うこと。これらに係る費用は、請負者の負担とする。

2 デジタル防災行政無線同報系設置工事において設置する親局設備との接続（制御）に必要な一切を含むものとする。なお、これらに係る費用については、請負者の負担とする。

3 本工事においては、デジタル防災行政無線同報系設置工事との連携を図り、工事スケジュール調整等の協議を行うこと。

4 本工事の施工体制は、障害発生時などにおいて、迅速な対応ができる体制とすること。

5 仕様書及び特記仕様書に明記されていない事項でも、当然なすべき附帯工事及び処理につ

いては請負者の責任において行うこと。

- 6 戸別受信局設置工事に際しては、施設関係者ならびに関係職員、住民に対して設置場所について十分な説明及び協議を行うこと。
- 7 機器の運用、保守管理に必要な取り扱い説明書を作成し、機能が十分に発揮できるように、関係職員及び住民に対して十分な操作指導を行うこと。
- 8 戸別受信局設置後に総合試験（動作確認試験）を行うこと。実施方法については発注者と別途協議を行い決定すること。なお、総合試験は、デジタル防災行政無線同報系設置工事請負者の立会の下、実施すること。これらに係る費用については、請負者の負担とする。

#### 第4 全体進捗会議

- 1 全体進捗会議は、下記の目的のために最低月1回定期的を実施する。
  - (1) 事業全体の日程計画調整
  - (2) 工事進捗管理
  - (3) 機器仕様打合せにおける諸問題の調整、検討、解決
- 2 議事録の作成  
議事録は請負者が作成し、3日以内に監督職員に提出し承認を得るものとする。
- 3 機器承認
  - (1) 仕様書、本特記仕様書、協議書の内容と齟齬のある機器承認図及びソフトウェア設計仕様書等（以下「承認図書」という。）については承認しない。
  - (2) 上記不承認による納入遅滞についてはすべて請負者の責に帰するものとする。

#### 第5 完成検査・検収

- 1 完成検査において承認図書記載の内容と異なる物品(システム)が納入されたと確認された場合、完成検査は不合格とし、検収は行わない。
- 2 検収が行われなかった場合、請負者は速やかに補修を行い、承認図書記載の内容と同一の機器（システム）とし、再検査を受けること。